

あのね〜

第31号

2021年3月発行
興道南部保育園
米沢市本町1丁目1-84
0238-21-3756



なんぶ

興道南部保育園のホームページ

ゆい組
20人集合〜



『だじょぶだぁ』の精神で

興道南部保育園 園長 佐藤 和子

この一年間コロナ禍の影響で、人と人の触れ合いや繋がりを持てない状況が続いています。思い起こせば、昨年の三月から世の中は新型コロナウイルスのニューズばかり。保育園も自粛期間が始まり、不安と心配の日々が続く中でも、変わらないのは、子どもたちの笑い声と無邪気な姿でした。不要不急の外出禁止、三密を避けるなど、人と人が触れ合ったり会食したりできない日々が続き、私自身も心寂しく、何か心を繋ぎ合うことができないかと考え、園長だよりを発行しました。題名の『だじょぶだぁ』は、まさしく昨年悲しくも突然おしくなりました、笑いの神様志村けんさんが残して下さった、私の好きな言葉です。

園長だより『だじょぶだぁ』には、子どもたちはもちろん、職員の日常の様子やちょっとしたハプニング、ほっこりするエピソードを記載しました。保護者の方や職員が、笑顔になったり共感があったりできるきっかけとなつたように思います。

毎年、新年のあいさつでは、子どもたちや職員にその年の干支の意味と、今年一年子どもたちに、「こうなってほしい」という思いを話しています。今年は丑年ということで「忍耐強くゆっくり、ゆっくり前に進んでほしい」とことや「友だちと一緒に楽しい」と思えることをたくさん味わって欲しいことを伝えました。

今年の干支を詳しくいうと「辛丑」（かのとうし）といわれ、終わりと始まりという意味があるそうです。苦しい今の状況を乗り越えれば、きっと今までの日常が戻ってくる。そう信じて、また『だじょぶだぁ』の精神で過ごして行けたらと切実に思う毎日です。

豊かな経験の中で育ち合う

～ あんなこと そんなこと たのしかったね ～

当園では、「夏まつり」「運動会」「なんぶみんなの広場(発表会)」の3つを保護者の方にも参加していただく大きな行事としています。

しかし今年度は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大防止のため、日々の保育はもちろん各行事に関しても様々な配慮や工夫が必要でした。内容、時間、参加の方法などいつもとは違う形になりましたが、そのような中で子どもたちが十分に楽しめるように、そして、保護者の方にもできるだけ子どもたちの様子が伝わるようにという思いでおこないました。

また、食育活動では、子どもたちと職員と一緒に畑作りから始め、水かけや草むしりもおこない収穫して、クッキングや焼き芋などの経験を通して友だちと協力して作ることの楽しさを味わい、おいしく食べる意欲にもつながってきています。

どの行事や活動も、子どもたちの真剣な表情やどきどきわくわくした様子、そして何よりたくさん笑顔が見られました。様々な経験を通して子ども同士の関わりの中で、自分の思い通りにいかない葛藤を経験し、たくさん考え、悔しさも喜びも味わい、子どもたち一人一人の成長と自信につながっていると感じています。

なつまつり

8/8(土)屋内でおこなわれた夏まつり

ぼっぼの会役員のお父さん方にお手伝いしていただきながら、金魚すくい、水ヨーヨー、お菓子作り、かき氷屋さんなど様々なあそびコーナーや食べ物屋さんコーナーをまわり楽しみました。

冷やしきゅうり
カップとじゃんけんして
勝ったらあげるよ～

よ～し、狙いを定めて
的に当てるぞ～

大きく手を伸ばして
キリンさんだよ

自分たちで作った衣装
まるでミュージカルのようなでした

うんどうかい

10月13日(水)運動会

「勝っても負けても転んでも、最後までゴールした人が一等賞だよ!」と、園長先生からエールをもらい、力いっぱい頑張りました。

異年齢グループ対抗でおこなわれたホース引きや応援合戦などは、心を合わせて練習以上に白熱していました。



2歳児さんもがんばりました



がんば～れ～

南部名物「ホース引き」



大きな声で応援合戦



なんぶみんなの広場

12月12日(土)におこなわれた なんぶみんなの広場(発表会)

「みんな かがやけ はっぴょうかい」をテーマに元気いっぱい楽しく発表できた子どもたち。

当日お越しいただけなかった保護者の方にも、子どもたちの様子を観ていただけるように、当日の様子をホームページにて動画公開させていただきました。

0歳児、1歳児のお子さんは普段の様子を動画でお伝えすることができました。



練習の時よりも元気よく
発表することができました





汗をかきかき
腰を入れて土耕し

コロナ禍であっても、子どもたちには、これまでと同様に畑活動や食育体験はしてもらいたいとの思いで、今年度も活動をスタートしました。
今年度から園舎北側の土地を近所の方からご厚意でお借りすることができ、野菜の観察やお世話がすぐできる環境になりました。



おおきく
なあ〜れ



異年齢グループごとの畑のお野菜に水やりしながら「見て〜！ナスおっきくなってる！」「このスイカ、もう食べられんじやない？」と、収穫できる日を心待ちにしていました。

畑のゴちそう いただきます〜す



キュウリ・ナス・ピーマン・ジャガイモなど収穫した野菜は、それぞれのグループでクッキングしたり、給食やおやつに材料に使ってもらったりして、みんなで美味しくいただきました。

うんとこしょ！
どっこいしょ！



夏野菜の収穫が終わると、次は秋野菜。サツマイモは土の中で、どこまで育っているのかワクワクしながら泥だらけになって土を掘り『おおきなかぶ』のお話のようにみんなで力を合わせてつるを引き抜くと…大小さまざまな芋をたくさん収穫することができました。



恒例となっている焼き芋作りでは、年長さんが、これまでの経験を活かして、かまど作りや火起こしを自分たちの力でやってみようと大活躍でした。



おいし〜ね〜

園庭で食べる
美味しい焼き芋に
みんな笑顔になりました



ありがとう かずこ園長先生

これまで永年に渡り興道会の各施設で尽力された和子園長先生。子どもたちや保護者の皆さんからも愛されてきた和子先生でしたが、残念なことに今年度をもって退職されることになりました。

様々な行事で見せてくれたコスプレや小芝居の数々は、子どもたちのみならず私たち職員も大爆笑でした。いつも明るく太陽のような存在であり、時には優しく見守ってくれる月のような存在でもありました。

保育者としてだけでなく、お母さん目線やおばあちゃん目線で相談に乗ってくださった和子先生の言葉は、多くのお母さんたちを勇気づけてくれました。また、私たち職員も同じように励まされてきました。

お別れするのは寂しいですが、これからもパワフルばあちゃんとしての活躍を期待したいと思います。

「和子さん今までありがとう!」



だるまさんに変装が、しかし頭と体のバランスが...



猛暑につき、耐え切れずプールで行水



10月誕生会での変装 吸血鬼

チポリーノの劇でレモン大公



おるい ほのか さん作



はせべ ゆうり くん作



クリスマス サンタさんの代行

令和2年度ばっばの会(保護者会)会長の齋藤さんよりコメントをいただきました

長い間ご苦労様でした
そしてありがとうございました

令和三年三月吉日

保護者代表 齋藤 志信

あなたは 若い時から何十年もの間 幼児保育に関して 全身全霊を捧げて 今日まで来られた事に感謝を申し上げます

時には 子どもたちの良きばあちゃんであり、また保護者からは良き母親的存在 保育者からは とても頼りになる先輩として 一生懸命に走って来られました

あなたのその笑顔と明るく元気な声で 保育園に関わる 全ての人に 元氣と勇気を与えた事に 改めて感謝を申し上げ、ここに感謝状を贈呈いたします

感謝状

興道南部保育園園長 佐藤 和子殿



こそだて父&じい泣き笑い

part.28

「保育園生活のゴールはもうすぐ」

小池 重晶さん(ゆり組 小池 乃々華さんのお父さん)

「今日、何して遊んだの?」「○○ちゃんと△△して遊んだのが楽しかった」
保育園の帰りの車内でのお決まりの会話。嬉々として話す娘の表情はいつも満足気。ところが、ある日の娘はいつになく真剣だった。

「パパ、どうやったら速く走れるの?」運動会の練習でお友達に負けたのが悔しかったようで...



普段どちらかと言うと、できたことの嬉しさや喜びを表現する娘が、どうすればより速く走れるのかと考えるようになったとは...。思えばかつて、雨天での運動会デビューを果たし、会場が変更になった悔しさで号泣し、入場を拒否した苦い思い出などが一瞬で心中を去来しながらも、改めて娘の成長を感じた出来事でした。

10ヶ月の頃からお世話になり、早6年。残り少ない保育園での生活を楽しんで駆け抜けてもらいたいと思います。

「成長の早さに驚き」

高森 敏明さん(うめ組 松田 基生さんのおじいさん)

令和元年6月から、夕方基生を保育園に迎えに行くことになり、1年半が過ぎました。這い這いもできなかった子が、ここまで成長したことに驚いています。

取り分け2歳の誕生日を過ぎてからが一段と成長したように感じます。まだ片言しか話せないのに大人の話はしっかり理解しているようです。どんな物にも興味を示し、触りたがって片時も目を離せないのが悩み(嬉しさ半分)です。ここまで元気に育ったのは保育園の先生・職員の方々のおかげと感謝しております。これからも宜しくお願いたします。



家族でアツキン

かりかりピザ

ホットプレートで囲んで、作りながら食べられる「かりかりピザ」
保育園のおやつでも人気のレシピです。トッピングをアレンジして朝食でもおすすめです。

- ① 玉ねぎ、ピーマンを粗いみじん切り、ウインナーは輪切りにする
- ② 塩、コショウ、ケチャップで調味し、ピザ用チーズを入れて全体をよく混ぜる
- ③ ホットプレートに、ギョーザの皮を重ならないように広げ、その上に②をのせて蓋をして火を通す
- ④ チーズが溶けて具材に火が通ったら、蓋をとりかりかりになるまで焼く

【5枚分】

ギョーザの皮	5枚
玉ねぎ	1/6個
ピーマン	1/2個
ウインナー	3本
(お好みでコーンなど)	
ピザ用チーズ	適量
ケチャップ	適量
塩コショウ	少々



ギョーザの皮の代わりに、食パンでもおいしいよ

編集後記

新型コロナウイルス感染症の流行によって、様々な方面に影響があった2020年でした。

親子遠足や花まつり・保育まつりの中止など保護者の方が参加できる行事がほとんど無かった1年でしたが、これ

まで同様に、日々の活動を通して楽しくあそび、たくさん学び心も体も大きく成長することができた子どもたちです。

本号では、そんな子どもたちの「キラキラ」「いきいき」とした表情を皆様にお伝えいたしました。

保護者の皆様には、ご不便をおかけしておりますが、引き続きご協力いただきますよう宜しくお願い致します。